

吉良中学校

憧れの輝ける吉良中づくり

— 多様な仲間と学び合い、共に成長する教育活動の充実から —

- (1) さまざまな困り感を抱える生徒に対する適切な支援を行える教育環境を整備することで、どの生徒も学校で共に輝ける時と場を創出する。
- (2) 地域の特色や課題と向き合う独創的な学びを位置づけることにより、多様な生徒が共に暮らす地域の一員としての自覚を高め、互いに認め合い、育ち合うことができる教育活動を展開する。

1 実際の活動

(1)共に支える学びの構築

- ・「多様な仲間と学び合い、共に成長するために」を共通テーマとして全校特別授業「吉良ゼミ」を定期的で開催する。
- ・さまざまな困り感に関する専門家を招聘した演習形式の研修会を開催することで、生徒理解を深め、適切な指導や支援の方法等を教職員が習得する。
- ・多様性（diversity）の理解に着目した「Dスペース」を校内に設置することで、生徒や教職員の多様性の理解を深める。

(2)共に生きる学びの創造

- ・消防団等の関係機関と連携を図りつつ、防災・安全教育の視点から地域を見つめ直す活動を取り入れることで、共に生きる力の基礎となる「共助」の姿勢を培う。
- ・地域や校内のボランティア活動を推奨し、地域の一員としての自覚を促し、地域社会に開かれた学校の実現につなげる。

(3)共に伸びる学びの充実

- ・生徒会が中心となり、卒業生を招いて「憧れの輝ける吉良中」づくりに向け、語り合い、成果をまとめることで、世代を超えて共に成長する機会を設ける。
- ・吉良や西尾にまつわる偉人の作品や生き方を新たに教材化することで、地域に対する愛着や誇りを高め、自分自身の成長に結びつけ、未来を切り拓く力を育む。

2 主な取り組み

- 4月 : 吉良ゼミ 全校特別授業「難聴について」
- 5月 : 防災ワークショップ地域体験学習
- 7月 : 地域ボランティア活動「1000人クリーン作戦」
- 8月 : Dスペースの設置 生徒理解を深める研修会
- 10月 : 西尾の偉人を取り上げた教科等横断的な学習
- 11月 : 吉良ゼミ 全校特別授業「人権について」
- 12月 : 吉良中フォーラム 2025 の開催
- 1月 : 防災学習施設の見学・防災学習発表会

